

































入院診療計画書 顎下腺手術を受けられるかたへ お名前()様 病名()

	外来 月 日	入院(手術前日) 月 日	手術当日(術前) 月 日	手術当日(術後) 月 日	術後1日目 月 日	術後2~3日目 月 日~日	術後4日目 月 日	術後5~退院まで 月 日~日
検査 処置	採血、呼吸機能 心電図、レントゲンの 検査をします。  	抗生剤アレルギーの 検査(皮内注射)を します。  痰を出しやすくする ために、吸入を します。	朝、診察があります。 朝、排便がなければ、 洗腸することもあり ます。 ネームバンドを付けます。 	時間ごとに血圧、体温、脈拍などを 測ります。 手術後2時間は、酸素吸入をします。 	毎朝診察(ガーゼ交換)が あります。 創部からの血液、滲出液量が 少なくなれば管を抜きます。 手術から約1週間後に抜糸します。 抜糸後は創部にテープを貼ります。			
点滴 薬		排便を促すため 下剤を服用して頂く ことがあります。	診察後に医師が 持続点滴をします。 	抗生剤と止血剤入りの点滴をします。 	朝・夕、2回、抗生剤などの 点滴をします。 		抗生剤の 内服が始まります。 	
食事 栄養	普通に食事をして かまいません。 	21時以降は絶食です。 24時までには水分は かまいません。 	0時以降は絶飲食です。 うがいはかまいません。 	手術後4時間経てば、飲水のみ 可能です。  	朝から7分粥食です。 	2日目は全粥食、 3日目から常食です。  		
安静度		病棟内の歩行は自由です。 	手術後 2時間まで絶対安静です。 手術後 4時間はベット上安静です。 排泄もベットの上で行います。どうしても 無理な場合はお知らせください。 手術後 4時間で自由に動けます。 トイレ歩行可能です。  →  → 	病棟内の歩行は自由です。 				
清潔	入浴できます。 	入浴できます。 			体を拭くタオルを持っていきます。 手伝いますので、体を拭きましょう。 	創部の管を抜いた後はシャワー可能です。 創部を濡らさないようにしてください。 		
説明 指導	医師から治療に ついて説明します。 看護婦から入院に ついて説明します。 禁煙しましょう。 麻酔科医が麻酔に ついて説明します。	看護婦から入院 生活や術前の 準備について 説明します。  	貴重品は家族の方に 預けておいて下さい。 家族の方に手術の待ち 合い室の説明をします。 	首をひねったり後ろに強く反らしたりすることは避けてください。 創部に管が入っているので、抜けたり折れたりしない様に 気をつけてください。  痛みが強い場合はご希望により座薬の挿入あるいは痛み止めの注射をします。	退院について 説明があります。  			

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。
入院期間については現時点で予想されるものです。

< 姫路赤十字病院 平成15年9月作成 >

年 月 日 主治医 中田、滝下、橘 受け持ち看護師